

報告第1号 令和2年度事業計画について

令和2年度事業計画

〈事業活動方針〉

測量設計業は、我が国の安全安心と経済成長を支える社会資本整備の最上流に位置する業務であるとともに、近年は、i-Constructionによる工事の出来形管理やインフラの維持管理にも大きな役割を果たすことを期待されています。

そのことから、建設生産システムの上流から下流まで幅広い範囲で品質を確保するための技術力の向上はもとより、新たなニーズに対応するための設備投資も求められているところです。

一方、令和元年度は、千葉県においても台風や集中豪雨による大きな災害が発生し、県民の生命財産を守るための事業を加速して推進することが求められています。国では、国土強靱化3箇年計画に加え、補正予算を策定して災害からの復旧業務等に取り組んでいるところです。

しかしながら、現在当業界では、就業者の高齢化や若年層人口の減少による担い手の確保や、知識・技術の承継が大きな課題となっております。加えて、公共事業関係予算は緊縮財政の継続により、相変わらず伸び悩みとなっているため、生産性向上のための投資や人材の積極的採用を躊躇せざるを得ない状況にあります。

令和2年度は、第8次5か年計画（メインテーマ「県民の安全・安心を支える地理空間情報を目指して」）の最終年度であり、厳しい環境ではありますが、計画実現に向けて、技術の研鑽や経営の改善だけでなく、働き方改革にも対応してまいります。あわせて、新たな中期計画の策定に取り組むことをはじめ、公益事業を中心とした協会活動の充実を図りつつ、これまで以上に県民の皆様から県土の強靱化の重要性及び測量設計業の役割に対するご理解を得られるよう努力してまいります。

主な公益事業は次のとおりです。

1. 測量設計業の振興を目的とした「中期計画（第9次5か年計画）」の策定
2. 広く県民の皆様に測量設計業にご理解いただくことを目的とした「ちば測協第9回県民講座」の開催
3. 次世代の技術者の人材育成を図るために行う高等学校測量実習の実施
4. 子どもたちの測量や地図づくりへの関心を高めるための小学生向け測量体験学習の実施
5. 優れた人材を確保するため、将来的な産学協同も視野に入れた大学生を対象にした測量講座等に関する調査研究

6. 測量設計業振興のため、新分野を始めとした地理空間情報活用等に関する調査研究及び研修の実施
7. 社会資本整備の基礎を担う測量設計業務の品質を高め、技術と経営とに優れた業界となるため、全ての測量設計業に従事する者及び測量設計業を営む者を対象とした各種研修の実施
8. 測量設計業に対する県民の理解を得るための「ちば地図展」の開催
9. 県民測量無料相談所の開設と活用の促進
10. 県をはじめとする公共事業実施機関及び測量計画機関に対する、県民の安全安心のための事業提案等の要望活動及び意見交換会の実施
11. 当協会の公益活動及び会員の情報を適確に紹介するための各種広報活動
12. 地籍調査推進事業など測量設計業振興のための各種調査研究とその結果の公開

〈事業計画内容〉

1. 公益事業

(1) 研修事業

① ちば測協第9回県民講座 [企画部会]

広く県民を対象に、防災・減災対応及び社会資本整備を支える業界への理解を深めるため、地域社会の発展と測量設計業の認知度向上につながるようなテーマを選定し、誰でも無料で参加できる「県民講座」について有識者を招き開催する。

期日場所	令和2年11月頃	千葉市内
対 象	県民一般	
事業予算	1, 554千円	

② 高等学校測量実習及び測量競技大会への支援 [学校研修部会]

県内高等学校の生徒を対象に、授業の一環として測量設計知識の普及等を目的に、最新機器による実習を実施する。

また、農業系・工業系高校で実施している測量大会において、競技課題の設定・開催準備・競技審査等を支援する。

実施時期	令和2年5月～12月	
対 象	県内の高等学校5校程度	
事業予算	1, 430千円	

③ 小学校測量体験実習 [事業部会]

県内小学校の児童を対象に授業を行うことにより、測量と社会のつながりを理解してもらうことで、社会への貢献を果たし、測量に興味を持ってもらい、次世代への人材育成につなげるべく測量体験学習を実施する。

実施時期 令和2年9月頃
対 象 県内の小学校1校程度
事業予算 520千円

④ 測量計画機関向け測量技術講習会 [技術部会]

測量計画機関である県内公共団体職員向けの測量技術講習会を（公財）千葉県建設技術センターと協力して2回実施する。

また、地域ごとの公共団体の若手技術者等を対象にした講習会も希望に応じ随時実施する。

期日場所 令和2年5月～6月 千葉市内
対 象 県内の公共団体職員
事業予算 1,685千円

⑤ 測量設計技術研修会 [技術部会]

高度情報化社会に対応し、県民の期待に応えるよう測量設計業における技術力の質の向上を図り、信頼性を高めるため、技術者を対象とした研修会を実施する。

期日場所 令和2年5月 千葉市内
対 象 測量設計業に従事する者
事業予算 245千円

⑥ 経営改善研修会 [経営法制部会]

測量技術者の知識並びに質の向上を図るため、測量設計業に関連する制度体系や測量設計業者としてのあるべき姿と方向性等について、有識者を講師に招き研修会を実施する。

期日場所 令和2年7月 千葉市内
対 象 測量設計業の経営者
事業予算 130千円

⑦ 独占禁止法遵守等講習会 [経営法制部会]

測量設計業におけるコンプライアンスの徹底等を図るため、県建設関連委託業務団体連合会と共催で講習会を開催する。

期日場所 令和2年10月頃 千葉市内
対 象 測量設計業及び関連業に従事する者
事業予算 140千円

(2) 相談事業

① 測量設計無料相談所の運営 [総務広報部会]

広く県民からの相談に応じ、地域社会への貢献を果たす。また、全ての会員事業所及び協会事務局に「県民測量設計無料相談所」を開設するとともに、ホームページからの相談も受付ける。さらに、「ちば測協県民講座」や「ちば地図展」開催時等をはじめ、公共団体等が開設する行政相談の窓口等に適宜相談員を派遣する。

実施時期 通 年
事業予算 60千円

(3) 調査事業

① 第9次5か年計画の策定 [企画部会]

第8次5か年計画のPDCAを踏まえて新たな中期計画を策定する。

実施時期 通 年
実施予算 250千円

② 県内測量業務等受注実績調査及び全測連測量業実態調査 [経営法制部会]

- ・ 県内測量業務等受注実態調査 実施時期 令和2年 6月頃
- ・ 全測連測量業実態調査 実施時期 令和2年10月頃

③ 地籍調査事業調査研究 [地籍調査部会]

土地取引の円滑化、公共事業の迅速化や災害に備えるための事業である地籍調査を推進する。また、千葉県地籍調査推進委員会と共同で市町村への広報活動及び調査研究を実施する。

実施時期 通 年
事業予算 225千円

(4) 普及啓発事業

① 協会活動等の情報提供 [総務広報部会]

広く県民・関係機関等に、当協会の取組みや測量設計業の重要性、協会の事業内容並びに会員の情報等を提供するため、協会案内及びホームページ等を通じ、公益社団法人として積極的に情報の公開を行っていく。なお、協会案内に掲載する会員の情報については、起業者からの要望に応えるとともに協会会員への信頼拡充のため、令和元年度に実施した会員アンケートの結果を踏まえて情報の充実を図る。

実施時期 通 年
事業予算 860千円 (広報誌・ホームページ)

② 要望活動 [総務広報部会]

測量設計業の振興と県民の公共の福祉増進のための事業提案等を図るため、国・県及び市町村等に対する要望活動及び測量計画機関等との意見交換会を実施する。

- ・ 要望活動 実施時期 令和2年7～8月頃
- ・ 意見交換会 実施時期 令和2年11月頃

③ ちば地図展の開催 [事業部会]

測量及び地図に対する県民の理解と認識を深め、測量の果たす役割を広く伝え、防災や測量設計業に関することの啓発に努め、測量設計業の振興と社会的地位の向上を図るため、ちば地図展を開催する。

- 期日場所 令和2年10月頃 千葉県内
- 対 象 県民一般
- 事業予算 320千円

(5) 関係諸団体への役員派遣による情報収集 [役員・会員]

測量設計業の全国的な動向及び関連業界との連携を図るため、国、県並びに（一社）全国測量設計業協会連合会、同関東地区協議会、（公社）日本測量協会等の公益的事業を行う諸団体の実施する研修会等に役員等を派遣する。

- 実施時期 通 年
- 事業予算 394千円（研修参加費、会議費）

2. 共益事業等

(1) 関連団体との連携強化

① 関係諸団体への負担金の拠出

測量設計業並びに関連業界等における公益活動等を展開する各種団体（全測連、同関東地区協、建産連等）に対し負担金を拠出する。

- 事業予算 2,440千円

② 関係諸団体開催の会議等へ出席 [役員・会員]

測量設計業の振興のための情報収集と連携を密にし、県内の公益目的事業推進に資するため、全測連、同関東地区協議会、日測協、県建設関連委託業務団体連合会等各種団体の会議に参加する。

- 事業予算 669千円

(2) 協会会議の開催

協会の公益目的事業を円滑に実施するため、また、運営に関する諸事項を決定するために必要な会議を開催する。

- ① 通常総会 令和2年5月15日
- ② 理事会、常任理事会 年度内 15回程度
※ 常任理事会 [会長、副会長、常務理事、事務局長]
- ③ 委員会・部会 必要に応じ随時開催

(3) 福利厚生事業

測量業グループ保険事務代行

会員の福利厚生として、測量設計業に従事する者の万一の事故災害時に備えた保険の加入・更新・保険金支払い等に係る事務を代行する。